

# 本会記事

## 平成3年度事業報告

(自平成3年4月1日～至平成4年3月31日)

### 1. 概要

平成3年度は、新定款施行初年度であり、部門制の本格実施をはじめとする新しい体制により、積極的な事業運営がはかられた。

収支面では、本部・部門各会計とも若干の黒字を計上、健全な状態にある。会員数については、ほぼ横這いに推移している。特記事項を列記すればつぎのとおりである。

○支部巡回懇談会、部門別懇談会、職場懇談会、年齢別懇談会等計23回の役員と会員の懇談会を開催し、会員の率直な要望・意見を聞いた。これらの要望・意見は、今後の学会運営にいかすこととしている。

○部門制の本格実施に伴い、部門誌の充実、部門大会の革新など4部門がそれぞれの独自性を生かして、活発な活動を展開した。

○電気学会雑誌について、分かりやすく、読みやすくするための改善策を立案・実施するとともに、会員に対しアンケート調査を行ない、雑誌に対する意見をとりまとめた。

○本部組織に統合された通信教育事業の充実・発展をはかるため、内容の陳腐化した教科書の改訂計画と、最新のカリキュラムに適合する新しい教科書の出版計画を検討した。

### 2. 会員関係

#### (1) 名誉員、正員、准員、学生員、賛助員の異動

名譽員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
入会	- +1138	+445	+323	+0	+1906
正員→名譽員	+2	-2	-	-	-
正員→准員	-	-0	+0	-	-
正員→学生員	-	-0	-	+0	-
准員→正員	-	+655	-655	-	-
准員→学生員	-	-	-4	+4	-
学生員→正員	-	+0	-	-0	-
学生員→准員	-	-	+317	-317	-
退会	- -719	-45	-5	+0	-769
死亡	-2	-67	-2	-0	-71
除籍	-	-502	-14	-0	-516
復活	-	+19	+0	0	+19
差引	+0	+522	+42	+5	+0
期現在	35	23,235	1,241	419	0 24,930

#### (2) 事業維持員の異動

	社数	口数		社数	口数
入会	4	4	口数減少	3	23
退会	8	11	期末現在	631	3489
口数増加	0	0			

#### (3) 期末支部別会員数

	名譽員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
東京支部	23	12,454	425	151	0	13,053
関西〃	5	3,758	153	50	0	3,966
九州〃	1	1,630	164	36	0	1,831
東北〃	2	732	45	15	0	794
東海〃	3	2,644	289	112	0	3,048
中国〃	1	729	65	17	0	812
北海道〃	0	419	23	16	0	458
北陸〃	0	477	31	8	0	516
四国〃	0	392	46	14	0	452
合計	35	23,235	1,241	419	0	24,930

備考 東京支部会員のうち茨城支所所属会員は正員1,772名、准員18名、学生員4名、新潟支所所属会員は正員153名、准員26名、学生員12名である。また九州支部会員のうち沖縄支所所属会員は正員56名、准員4名、学生員3名である。

#### (4) 期末部門別会員数

	名譽員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
基礎・材料・共通部門	10	4,367	326	109	0	4,812
電力・エネルギー部門	13	8,417	351	73	0	8,854
電子・情報・システム部門	12	6,757	260	147	0	7,176
産業応用部門	4	5,871	370	137	0	6,382
合計	39	25,412	1,307	466	0	27,224

### 3. 国際交流

#### (1) 交流往来

- 平成3年電気学会全国大会  
(平成3年4月3日～5日)  
金沢大学、6日見学会)に中國電機工学会から下記5名の方々が来日した。

団長 都興有 (中国電機工学会秘書長)

団員 黄学賢 (新疆電機工程)  
 学会理事長  
 // 何榮榮 (四川省電機工程)  
 学会理事長  
 // 何初文 (広東省電機工程)  
 学会付秘書長、  
 理事  
 // 馬國宾 (中国電機工程)  
 学会国際部主任  
 • 大韓電気学会夏季学術大会  
 (平成3年7月19日~20日)に本会役員が招聘を受けた。本会から、尾出和也副会長および宅間 豊調査理事が出席し、19日両氏による講演を行った。

## (2) 助成

国際交流基金運用および桜井資金による助成を次のとおり行った。

### ・外国技術者の招聘助成

招聘者	会議名
O. A. Mohammed	第3回電磁界数値解析に関するセミナー(1992.1)

### ・国際会議への出席助成

出席者	会議名
田島宏一 (東京大学)	Industrial Applications Society 1991 Annual Meeting (1991.9)
山本健一 (鳥取大学)	第10回軟質磁性材料国際会議 (1991.9)
保田昌孝 (武藏工大)	1991年電気絶縁と誘電現象に関する国際会議 (1991.10)
白石勝彦 (名古屋大学)	第10回制御熱核融合装置におけるプラズマ・壁相互作用に関する国際会議 (1992.3)

### (3) その他

- 第12回熱電変換国際会議(平成5年11月9日~11日、パシフィコ横浜国際平和会議場)の本会主催を承認した。
- 国際パワーエレクトロニクス調査機関への参加を了承した。

## 4. 学術振興助成

学術振興基金による助成を次のとおり行なった。

### (1) 平成3年度大会ならびに研究会における優秀論文発表の表彰

大会ならびに研究会名	件数
全国大会	39
B部門全国大会	3
C部門全国大会	5
D部門大会	3
A部門各種研究会	34
B部門各種研究会	11
C部門各種研究会	8
D部門各種研究会	12
東京支部連合研究会	3
電気関係学会北海道支部連合大会	8
電気関係学会東北支部連合大会	8
電気関係学会東海支部連合大会	16
電気関係学会北陸支部連合大会	6
電気関係学会関西支部連合大会	13
電気・情報関連学会中国支部連合大会	7
電気関係学会四国支部連合大会	5
電気関係学会九州支部連合大会	16
合計	197

### (2) 優秀技術報告等の表彰

#### A部門 技術報告II部 289号

##### 「長ギャップ放電の特性と理論の進歩」

委員会名 長ギャップ放電における空間電荷効果調査専門委員会  
 委員長名 赤崎 正則 (九州東海大学)

#### B部門 技術報告II部 344号

##### 「変圧器の予防保全技術の現状とその動向」

委員会名 変圧器予防保全調査専門委員会  
 委員長名 田中 一郎 (富士電機)

#### C部門 技術報告II部 339号

##### 「電力系統のエキスパートシステム」

委員会名 電力系統のエキスパートシステム調査専門委員会  
 委員長名 田村 康男 (早稲田大学)

#### D部門 技術報告II部 341号

##### 「電気鉄道のインテリジェント化」

委員会名 電気鉄道のインテリジェント化調査専門委員会

委員長名 曾根 悟  
 (東京大学)

### (3) 国内学術交流助成

- 日本学術会議第4回シンポジウム(平成3.8)

## 5. 通信教育事業

受講生概況: 当年度内新入受講生は、大学講座226名、高校講座119名、技術講座「自動制御」課程7名、「情報処理」課程5名、「電子回路」課程6名であって、修了・中退者を差引いた期末在籍者数は、大学講座828名、高校講座439名、技術講座119名である。

### 講座別受講者内訳

講座名	入学	修了	中退	受講者数
大学講座	電気理論	128	33	0
	電気計測	20	9	0
	電気機器	30	20	0
	発送配電	40	23	0
	電気応用	8	8	0
	小計	226	93	0
高校講座	電気理論	33	5	0
	電気計測	11	3	0
	電気機器	11	5	0
	発送配電	6	0	0
	電気法規	11	0	0
	電気応用	47	0	0
技術講座	電気材料	1	0	0
	自動制御	11	0	0
	電子工学	11	0	0
	電気数学	47	0	0
	小計	119	13	0
	合計	363	115	0
				1,386

## 6. 雑誌・部門誌

### (1) 雑誌

雑誌の総ページ数は2,110ページで、前期より80ページ減になった。尚、学界時報欄が停止となり、「国際交流・学術振興、部門誌目次、編集だより」の各欄の新設をした。

また、調査委員会記事は各部

門誌に移行した。

巻・号	年・月	発行年月日	本文	広告
111・4	平3・4	平3・4・22	131	39
5	5	5・20	142	50
6	6	6・20	136	36
7	7	7・19	148	46
8	8	8・20	141	43
9	9	9・20	122	44
10	10	10・21	136	48
11	11	11・20	120	40
12	12	12・20	144	38
112・1	平4・1	平4・1・22	106	62
2	2	2・20	141	41
3	3	3・23	115	41
合計ページ数			1,582	528

## ・雑誌の内容とページ数

内 容	2年	3年
寄書・随想・論説・巻頭	10	7
講 演	17	6
技術総説	0	0
特 集	169	169
小 特 集	212	205
解 説	100	124
ミニ解説	48	69
座談会	14	15
学 生 欄	46	58
特許解説	0	0
技術レポート(要旨)	34	23
会員の声(寄書)	10	0
学界時報	109	0
大会・国際記事	0	0
本会・調査委員会記事	93	46
国際交流・学術振興*	0	8
部門誌目次*	0	39
論文概要	138	131
著者紹介	0	0
目次・会告	450	484
巻目次	40	39
編集だより*		12
その他(大会プログラム)	151	147
など		
小 計	1,641	1,582
広 告	549	528
合 計	2,190	2,110

\*:新設

## (2) 部門誌

部門誌の総ページ数は4,578ページで前期より344ページ増になった。尚、平成4年1月号より表紙4に英文目次を新設した。

巻・号	年・月	発行年月日	本文	広告
111・A・4	3・4	3・4・20	104	4
B・4	〃	〃	167	1
C・4	〃	〃	38	2
D・4	〃	〃	82	2
111・A・5	3・5	3・5・20	144	4

B・5	〃	〃	83	1	(1)超電導応用電力機器技術委員会(平4.3)〈B部門〉
C・5	〃	〃	34	2	2. 新設した専門委員会
D・5	〃	〃	86	2	【A部門】
111・A・6	3・6	3・6・20	71	5	(1)光・X線応用高超微細加工技術調査専門委員会(3.5)
B・6	〃	〃	127	1	(2)医療を中心とする光応用調査専門委員会(3.5)
C・6	〃	〃	64	2	(3)絶縁材料データベース調査専門委員会(3.9)
D・6	〃	〃	93	3	(4)大出力レーザの電力技術への応用調査専門委員会(3.9)
111・A・7	3・7	3・7・19	120	4	(5)海洋化学・生物関連量計測技術調査専門委員会(3.9)
B・7	〃	〃	135	1	(6)光波センシング用光源調査専門委員会(3.9)
C・7	〃	〃	30	2	(7)マグネティックス解析・設計技術調査専門委員会(3.9)
D・7	〃	〃	110	2	(8)電力設備の絶縁余寿命推定法調査専門委員会(3.12)
111・A・8	3・8	3・8・20	80	4	(9)気体放電に関するデータベースの構築調査専門委員会(3.12)
B・8	〃	〃	119	1	(10)分布磁界の制御と応用協同研究委員会(3.12)
C・8	〃	〃	46	2	(11)有機超薄膜の機能設計・制御調査専門委員会(4.3)
D・8	〃	〃	89	3	(12)パワーマグネットイクス技術調査専門委員会(4.3)
111・A・9	3・9	3・9・20	90	4	(13)希土類-鉄系硼化並びに窒化化合物磁石調査専門委員会(4.3)
B・9	〃	〃	99	1	【B部門】
C・9	〃	〃	138	2	(1)自然エネルギー輸送技術調査専門委員会(3.5)
D・9	〃	〃	105	3	(2)高機能熱電変換素子調査専門委員会(3.5)
111・A・10	3・10	3・10・21	96	4	(3)超電導マグネットキーテクノロジー調査専門委員会(3.5)
B・10	〃	〃	131	1	(4)架橋ポリエチレン絶縁ケーブル寿命特性調査専門委員
C・10	〃	〃	58	2	
D・10	〃	〃	97	3	
111・A・11	3・11	3・11・20	85	4	
B・11	〃	〃	107	1	
C・11	〃	〃	86	2	
D・11	〃	〃	97	3	
111・A・12	3・12	3・12・20	76	4	
B・12	〃	〃	107	1	
C・12	〃	〃	42	2	
D・12	〃	〃	130	2	
112・A・1	4・1	4・1・22	89	3	
B・1	〃	〃	131	0	
C・1	〃	〃	42	1	
D・1	〃	〃	93	2	
112・A・2	4・2	4・2・20	81	3	
B・2	〃	〃	84	0	
C・2	〃	〃	126	2	
D・2	〃	〃	111	1	
112・A・3	4・3	4・3・23	89	3	
B・3	〃	〃	84	0	
C・3	〃	〃	47	1	
D・3	〃	〃	130	2	
合計			4,473	105	

注:「本文」は表紙、特集解説、著者紹介などを含む。

## ・部門誌の内容とページ数

内 容	論 文 研究開発 レター	特集解説	その他の 記事	計
A	878	143	150	1,171
B	1,108	122	153	1,383
C	600	75	98	773
D	912	145	194	1,251
計	3,498	485	595	4,578

注:「その他」は表紙、広告、部門記事などを含む。

## 7. 研究調査活動

## 1. 新設した技術委員会

## (1)超電導応用電力機器技術委員会(平4.3)〈B部門〉

## 2. 新設した専門委員会

## 【A部門】

## (1)光・X線応用高超微細加工技術調査専門委員会(3.5)

## (2)医療を中心とする光応用調査専門委員会(3.5)

## (3)絶縁材料データベース調査専門委員会(3.9)

## (4)大出力レーザの電力技術への応用調査専門委員会(3.9)

## (5)海洋化学・生物関連量計測技術調査専門委員会(3.9)

## (6)光波センシング用光源調査専門委員会(3.9)

## (7)マグネットイクス解析・設計技術調査専門委員会(3.9)

## (8)電力設備の絶縁余寿命推定法調査専門委員会(3.12)

## (9)気体放電に関するデータベースの構築調査専門委員会(3.12)

## (10)分布磁界の制御と応用協同研究委員会(3.12)

## (11)有機超薄膜の機能設計・制御調査専門委員会(4.3)

## (12)パワーマグネットイクス技術調査専門委員会(4.3)

## (13)希土類-鉄系硼化並びに窒化化合物磁石調査専門委員会(4.3)

<p>会 (3.12)</p> <p>(5) 統計的雷サージ評価に基づく変電所絶縁設計調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(6) 量子計測信号処理技術調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(7) 配電線雷過電圧調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(8) 水力発電機器の設計技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(9) 変圧器環境適合技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(10) ガス遮断器の小形化技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p><b>【C部門】</b></p> <p>(1) 新集積構造デバイス調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(2) 高耐圧半導体回路技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(3) 量子化材料技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(4) マシンビジョン応用システム調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(5) 放射光励起プロセス技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(6) ワイドギャップ光素子調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(7) 将来型光応用計測調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(8) 新世代の制御理論調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(9) 高周波回路のアイソレーション技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(10) 精密周波数発生回路の小型化技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(11) 高性能高機能パワーデバイス・パワーIC調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(12) 分子及びバイオデバイス調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(13) レーザコンポーネント技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(14) インテリジェントセンサシステム調査専門委員会</p>	<p>(4.3)</p> <p><b>【D部門】</b></p> <p>(1) ビーム技術のFA応用調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(2) 制御用ソフトウェアとネットワーク技術調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(3) ロバスト制御の産業応用調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(4) マイクロシステム技術協同研究委員会 (3.5)</p> <p>(5) 生産設備における電磁環境調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(6) 工場電気設備近代化技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(7) 公共施設電気設備更新技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(8) 公共施設広域運用調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(9) 知的交通計測調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(10) 負荷適応機能を有する電動機制御系調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(11) 半導体電力変換機器の電磁波障害協同研究委員会 (3.9)</p> <p>(12) 鉄綱プロセス制御ソフトウェアのCAE調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(13) 鉄綱プロセスのモデリング・シミュレーション技術調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(14) 品質管理のための検査の自動化調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(15) バイオプロセスの自動化調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(16) 自動車経路誘導システム調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(17) 高周波リンク電力変換装置調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(18) 鉄道高速化調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(19) ビルディングオートメーションシステム技術動向調査</p>	<p>専門委員会 (4.3)</p> <p>(20) ACドライブの産業応用調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(21) アドバイス・ファジー制御の産業応用調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(22) 磁気浮上システム技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(23) 直流機の予防保全と寿命診断技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(24) 新エネルギー用半導体電力変換装置調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(25) 直流電気鉄道における保護技術調査専門委員会 (4.3)</p> <p><b>3. 解散した専門委員会</b></p> <p><b>【A部門】</b></p> <p>(1) 非平衡プラズマの応用調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(2) 機能性有機絶縁薄膜調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(3) 光エレクトロニクス計測標準調査専門委員会 (3.5)</p> <p>(4) 長ギャップ放電モーリング調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(5) 電気・電子計測器のノイズ規制及び対策調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(6) 海洋隔測システム技術調査専門委員会 (3.9)</p> <p>(7) エンジニアリング・プラスチックスの機器・ケーブルへの応用調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(8) 気中放電データベース調査専門委員会 (3.12)</p> <p>(9) 超高性能希土類・鉄系磁石の安定性と応用調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(10) 液体の絶縁破壊に及ぼす界面の効果調査専門委員会 (4.3)</p> <p>(11) 高周波電磁界の生体効果に関する計測技術調査専門委員会</p>
--	--	---

員会 (4.3)	ソレーション技術調査専門委員会 (4.3)	(16) AC ドライブ産業応用の拡大・高度化調査専門委員会 (4.3)
(12) 放射線等環境下における誘電性材料調査専門委員会 (4.3)	(9) 精密位相同期技術調査専門委員会 (4.3)	(17) 直流機保全技術と AI 技法導入調査専門委員会 (4.3)
(13) 高周波磁気応用技術調査専門委員会 (4.3)	(10) 電力用構内通信網調査専門委員会 (4.3)	(18) 磁気浮上応用技術調査専門委員会 (4.3)
<b>【B 部門】</b>	<b>【D 部門】</b>	<b>(20) リニアモータ設計データベース調査専門委員会 (4.3)</b>
(1) 熱電気相互変換利用技術調査専門委員会 (3.5)	(1) 生産設備管理における AI 實用化調査専門委員会 (3.5)	(21) ファジー制御の産業応用調査専門委員会 (4.3)
(2) 高電圧電力技術の高度化と新応用分野調査専門委員会 (3.9)	(2) 公共プラント電気設備調査専門委員会 (3.5)	<b>4. 調査を継続中の専門委員会</b>
(3) 水車発電機部品名称調査専門委員会 (3.9)	(3) 金属産業におけるマンマシン・インターフェース装置調査専門委員会 (3.5)	平成 3 年度末現在で、次の 68 委員会が調査を継続中である。なお、本年度に新設されて調査を継続中のものは、2. を参照して下さい。
(4) 変電所における雷サージ新評価法調査専門委員会 (3.12)	(4) 可変速誘導電動機駆動システムの高性能化調査専門委員会 (3.5)	
(5) 量子計測診断技術調査専門委員会 (3.12)	(5) 鉄鋼プロセスへの AI, Fuzzy 理論応用調査専門委員会 (3.5)	
(6) 高電圧絶対値計測調査専門委員会 (4.3)	(6) 生産設備のメインテナンス 自動化、ロボット化調査専門委員会 (3.5)	
(7) 不燃性・難燃性変圧器調査専門委員会 (4.3)	(7) 道路電気設備近代化調査専門委員会 (3.5)	
(8) ガス遮断器のユニット大容量化への要求とその基本技術調査専門委員会 (4.3)	(8) マイクロマシーニングとマイクロメカトロニクス調査専門委員会 (3.5)	
<b>【C 部門】</b>	(9) 鉄鋼業における電気設備のモダニゼーション技術調査専門委員会 (3.5)	
(1) 光・エレクトロニクス極限計測技術調査専門委員会 (3.5)	(10) 高密度運転システム調査専門委員会 (3.9)	
(2) 新集積デバイス調査専門委員会 (3.5)	(11) 自動車交通情報化調査専門委員会 (3.9)	
(3) ワイドギャップ電子材料調査専門委員会 (3.5)	(12) 高周波共振形スイッチング電源方式と応用技術調査専門委員会 (3.9)	
(4) マシンビジョンによる検査技術調査専門委員会 (3.6)	(13) 鉄道車両における情報処理調査専門委員会 (3.9)	
(5) 量子化機能電子材料調査専門委員会 (3.9)	(14) 電力用アクティブフィルタ調査専門委員会 (3.9)	
(6) レーザ励起ドライプロセス技術調査専門委員会 (3.9)	(15) 統合化制御システム調査専門委員会 (3.12)	
(7) パワーデバイス高性能化・集積化技術調査専門委員会 (4.3)		
(8) 電力装置と電子回路のアイ		

(8) 固体絶縁材料の界面効果調査専門委員会 (2.6~5.5)	[新・省エネルギー]	(3.1~4.12)
(9) 絶縁材料熱安定性の短時間評価法調査専門委員会 (2.10~5.9)	(22) 燃料電池運転性調査専門委員会 (1.6~4.5)	(37) インパルス測定精度向上協同研究委員会 (2.4~5.3)
(10) 絶縁材料技術開発の歴史的展開調査専門委員会 (1.10~4.9)	(23) 温室効果ガスと化石燃料発電システム調査専門委員会 (1.6~4.5)	(38) 工学的雷観測調査専門委員会 (2.4~5.3)
(11) 無機誘電・絶縁材料調査専門委員会 (1.10~4.9)	(24) 自然エネルギー利用システムのインテリジェント化調査専門委員会 (1.6~4.5)	(39) 外部絶縁の耐汚損性能調査専門委員会 (1.6~4.5)
(12) 有機複合材料の電気・電子絶縁への適用調査専門委員会 (1.6~4.5)	(25) MHD 発電技術動向調査専門委員会 (1.6~4.5)	(40) 大電流エネルギー基礎技術調査専門委員会 (2.10~5.9)
〔マグネティックス〕	(26) 太陽エネルギー新発電方式調査専門委員会 (2.4~5.3)	【C部門】
(13) センシング機能磁性体調査専門委員会 (2.6~5.5)	(27) 極低温システム運用技術調査専門委員会 (2.10~5.9)	〔電子材料〕
(14) 光磁気メモリ・装置調査専門委員会 (1.10~4.9)	(28) コージェネレーションシステム利用動向調査専門委員会 (2.4~5.3)	(41) 有機非線形光学材料調査専門委員会 (2.10~5.9)
(15) 医学・生物学における磁気応用調査専門委員会 (2.1~4.12)	〔原子力〕	(42) 電子材料高度評価技術調査専門委員会 (3.1~4.12)
(16) 電力用高品位磁性材料調査専門委員会 (2.1~4~12)	(29) 大型核融合装置技術調査専門委員会 (2.6~5.5)	〔電子デバイス〕
〔電気技術史〕	(30) 原子力プラント高度情報化技術調査専門委員会 (2.4~5.3)	(43) 高品位・カラー記録デバイス調査専門委員会 (2.6~4.5)
(17) 電気技術史研究活動の現状調査専門委員会 (2.10~5.9)	〔電線・ケーブル〕	(44) ミリ波デバイス・材料・システム調査専門委員会 (2.6~5.5)
【B部門】	(31) 架空送電用電線の機械的特性調査専門委員会 (3.1~5.12)	〔光・量子デバイス〕
〔静止器〕	〔電力〕	(45) 高度光機能デバイス調査専門委員会 (2.6~5.5)
(18) 三次元電磁界数値計算実用化技術調査専門委員会 (2.4~5.3)	(32) ケーブル系統の過電圧調査専門委員会 (3.1~5.12)	(46) 固体レーザとその応用動向調査専門委員会 (2.10~4.9)
〔開閉保護〕	(33) 変電機器の発生ノイズおよび耐ノイズ性能調査専門委員会 (2.6~4.5)	(47) 超短パルスレーザ応用技術調査専門委員会 (1.6~4.5)
(19) 自家用電気設備の開閉保護技術動向調査専門委員会 (2.4~5.3)	(34) 系統運用者訓練システム調査専門委員会 (2.6~4.5)	〔電子回路〕
(20) 酸化亜鉛形避雷器の特性評価試験法調査専門委員会 (3.1~4.12)	(35) 直流送電仕様調査専門委員会 (2.4~5.3)	(48) アナログ電子回路の解析・設計技術調査専門委員会 (1.6~4.5)
(21) キュービクル形ガス絶縁開閉装置(C-CIS)の技術動向調査専門委員会 (1.10~4.9)	〔高電圧〕	〔システム・制御〕
	(36) インパルス用標準分圧器、分流器開発協同研究委員会	(49) ファジィシステム調査専門委員会 (1.10~4.9)

- (51) センサ機能材料調査専門委員会 (1.10~4.9)
- (52) インテリジェントセンサデバイス調査専門委員会 (2.6~5.5)
- 【D部門】
- 〔交通・電気鉄道〕
- (53) リニアモータ方式輸送システム調査専門委員会 (2.10~4.9)
- (54) 剛体集電系の速度向上技術調査専門委員会 (2.6~4.5)
- 〔一般産業〕
- (55) 生産システム配線技術調査専門委員会 (1.10~4.9)
- (56) 電磁加速技術応用協同研究委員会 (3.1~4.12)
- (57) プロセス産業における新制御技術調査専門委員会 (2.10~5.9)
- 〔回転機〕
- (58) 回転機電磁界解析ソフトウェアの適用技術調査専門委員会 (2.4~5.3)
- (59) 小型モータの分類と評価法調査専門委員会 (1.10~4.9)
- (60) 超電導発電機の諸特性調査専門委員会 (2.10~5.9)
- (61) 可変速システムにおける誘導電動機の動向と仕様調査専門委員会 (2.10~5.9)
- 〔産業電力電気応用〕
- (62) 家庭内の新しい電力供給方式調査専門委員会 (3.1~5.12)
- 〔産業計測制御〕
- (63) 産業における適応・学習システム協同研究委員会 (3.1~4.12)
- (64) 産業における複合知能計測調査専門委員会

(2.10~5.9)

(65) アドバンストモーションコントロール調査専門委員会 (1.10~4.9)

(66) 制御システムの高信頼化手法調査専門委員会 (2.10~5.9)

〔リニアドライブ〕

(67) 縦型リニアドライブ協同研究委員会 (3.1~4.12)

〔公共施設〕

(68) 公共プラントへのAI技術適用調査専門委員会 (3.1~5.12)

## 5. 研究会

平成3年度における研究会の開催回数、発表論文数および資料予約者数は次のとおりである。

研究会名	開催回数	発表論文数	資料予約者数
(A部門)			
教育・研究	3	37	81
電磁界理論	5	146	191
プラズマ	5	65	152
応用音響	11	104	—
回路とシステム	7	166	—
環境電磁工学	11	92	—
放電	9	203	274
光応用・視覚	3	14	165
計測	8	57	210
誘電・絶縁材料	12	141	341
金属・セラミック	1	5	139
マグネティックス	12	238	326
電気技術史	1	12	71
(小計)	(88)	(1,280)	(1,950)
(B部門)			
静止器	4	64	225
開閉保護	5	36	155
新・省エネルギー	2	35	201
原子力	1	7	83
電線・ケーブル	3	20	143
電力技術	1	164	227
高電圧	6	104	233
(小計)	(22)	(430)	(1,267)
(C部門)			
電子材料	2	18	166
電子デバイス	6	91	199
光・量子デバイス	6	55	191
電子回路	4	24	151
システム・制御	3	19	264
情報処理	0	0	195
通信	5	69	110
センサ技術	3	19	234

医用・生体工学 (小計)	2 (31)	26 (321)	88 (1,598)
(D部門)			
交通・電気鉄道	5	46	138
金属産業	0	0	58
一般産業	1	10	66
回転機	7	131	336
半導体電力変換	5	75	411
産業電力電気応用	3	24	245
生産設備管理	0	0	95
産業計測制御	3	28	195
産業システム情報化	1	4	147
リニアドライブ	6	108	173
道路交通	4	26	105
公共施設	2	11	27
(小計)	(37)	(463)	(1,996)
合計	178	2,494	6,811

## 6. 本会および技術委員会主催による公開技術会合

平成3年度に本会および技術委員会の主催で開催された公開技術会合は次のとおりである。

- (1) 第20回波動デバイス周波数制御(EM)シンポジウム [5月9日, 10日, 東京, 主催電子回路(技)]
- (2) 第10回センサの基礎と応用シンポジウム [5月30日, 31日, 東京, 主催電気学会]
- (3) 第21回誘電・絶縁材料に関する若手セミナー [7月15日~17日, 神奈川, 主催誘電・絶縁材料(技)]
- (4) 第2回高効率太陽電池ワクショップ [7月22日, 23日, 札幌, 主催半導体電力変換(技)]
- (5) 第13回ドライプロセスシンポジウム [10月23日, 24日, 東京, 主催電気学会]
- (6) DSP(ディジタルシグナルプロセッサ)のソフトウェア講演会 [10月25日, 東京, 10月29日, 大阪, 主催産業計測制御(技)]
- (7) 第4回マグネティックス若手セミナー [11月19日, 20日, 館山, 主催マグネティ

ックス(技)]  
 (8) 第3回電磁界数値解析に関するセミナー〔1月23日、岡山、主催 静止器(技)〕

## 8. 出版

### (1) 技術報告

平成3年度に次の52点(54件:A部門11件,B部門14件,C部門12件,D部門17件)を発行した。

部	号	件	ページ	発行年月
I	156	2	48	平3-6
	157	2	75	4-1
II	364	1	91	3-4
	365	1	71	3-4
	366	1	103	3-4
	367	1	74	3-4
	368	1	61	3-4
	369	1	68	3-5
	370	1	77	3-5
	371	1	73	3-5
	372	1	80	3-5
	373	1	42	3-5
	374	1	42	3-5
	375	1	87	3-7
	376	1	136	3-7
	377	1	63	3-7
	378	1	66	3-8
	379	1	70	3-8
	380	1	63	3-8
	381	1	73	3-8
	382	1	71	3-9
	383	1	79	3-9
	384	1	85	3-9
	385	1	51	3-9
	386	1	63	3-9
	387	1	47	3-9
	388	1	101	3-10
	389	1	58	3-10
	390	1	89	3-10
	391	1	59	3-10
	392	1	87	3-10
	393	1	72	3-11
	394	1	78	3-11
	395	1	65	3-11
	396	1	67	3-12
	397	1	56	3-12
	398	1	90	3-12
	399	1	44	3-12
	400	1	85	3-12
	401	1	108	4-1
	402	1	166	4-1
	403	1	50	4-1
	404	1	80	4-1
	405	1	63	4-1
	406	1	69	4-2
	407	1	74	4-2
	408	1	85	4-2
	409	1	70	4-2

410	1	90	4-2
411	1	69	4-2
412	1	65	4-2
413	1	72	4-2

### [I部]

156号 先端技術に関する教育・研究の協力体制(A);直流機の等価整流試験(D)  
 157号 我が国における電力用並列コンデンサの設置状況、稼働状況および無効電力配分状況に関する調査結果(B);目視検査自動化に関する調査(C)

### [II部]

364号 絶縁材料・技術エキスパートシステムおよびデータベース(A)  
 365号 ハードコピー技術の現状と将来(C)  
 366号 ケーブル系統におけるサージ現象と対策(B)  
 367号 送電用避雷装置の開発状況と適用効果(B)  
 368号 制御システムの故障実態と高信頼性化技術(D)  
 369号 光およびX線リソグラフィの技術動向(A)  
 370号 視覚応用光情報処理技術(A)  
 371号 生体を対象とした光応用技術(A)  
 372号 無停電電源装置の動向(D)  
 373号 光集積デバイスの材料・作製の技術動向(C)  
 374号 シミュレーションの最近の動向(C)  
 375号 回転機の電磁界数値解析法(D)  
 376号 電気設備診断・更新技術に関する調査報告(D)  
 377号 レーザ加工装置の新適用分野(D)  
 378号 ロバストディジタル制御(D)

379号 太陽エネルギー技術の基礎と応用〈基礎編〉(B)

380号 太陽エネルギー技術の基礎と応用〈応用編〉(B)

381号 安全の数量化と電気安全教育の現状(D)

382号 高効率太陽電池の開発動向(D)

383号 液体の絶縁破壊に及ぼす不均質因子の効果(A)

384号 三次元渦電流場数値計算基礎技術(B)

385号 静止試験による等価回路インピーダンスの推定(D)

386号 高機能集積化センサの技術動向(C)

387号 活エネルギー時代のユーティリティ管理技術(D)

388号 大容量遮断器の特殊遮断条件(B)

389号 知的情報処理システムの現状と将来(C)

390号 超電導マグネットの技術動向(B)

391号 超電導発電機用冷凍機のAI化の必要性(B)

392号 生産設備診断技術の体系化とAI応用に関する調査報告(D)

393号 生産設備のメインテナント自動化・ロボット化の現状と展望(D)

394号 高機能レーザ技術(C)

395号 オプザーバの設計法と応用事例(フロッピー付)(D)

396号 工場電気設備における高調波の現状と対策(D)

397号 ガス絶縁開閉装置の直流絶縁(B)

398号 LSI試験技術の現状と問題点(C)

399号 電力用コンデンサ運転指針(B)

400号 機能メモリとその動向(C)

401号 配電新技術の動向(B)

- 402号 電力設備の運転中絶縁  
診断技術 (A)
- 403号 公共プラント電気設備  
における現状と今後の動向  
(D)
- 404号 地中配電ケーブルの信  
頼性向上技術 (B)
- 405号 同期機の仕様と設計お  
よび機器パラメータに対する  
影響 (D)
- 406号 有機絶縁薄膜の機能化  
(フロッピー付) (A)
- 407号 分散計算機制御システ  
ムの動向 (C)
- 408号 誘導・絶縁材料計測技  
術 (A)
- 409号 光エレクトロニクス分  
野における計測および標準の  
動向 (A)
- 410号 超高速パルスの測定技  
術の現状と動向 (A)
- 411号 エピタキシープロセス  
設計技術の最近の動向 (C)
- 412号 最近のワイドキャップ  
電子材料の動向 (C)
- 413号 水車発電機部品名称に  
関する調査研究 (B)
- (2) 電気規格調査会標準規格  
(5点)
- 〈新刊〉
- JEC-2432-1991 半導体交  
流無停電電源システム用  
スイッチ
  - JEC-5919-1990 電力通信  
用電源装置 (その3) 静  
止形交流無停電電源シ  
ステム
- 〈改訂〉
- JEC-0401-1990 部分放電  
測定
  - JEC-2420-1991 サイリス  
タ交流電力調整装置
  - JEC-6150-1991 電気絶縁  
材料の誘電率および誘電  
正接試験方法通則
- (3) 学術用語集電気工学編 (増

訂2版) 〈新刊〉												
(4) 電気専門用語集 (1点)												
〈改訂〉												
• No.4 非線形磁気応用機 器												
(5) 専門図書 (4点)												
〈新刊〉												
• 小形モータ												
• あいまいとファジィ												
〈重版〉												
• 放電ハンドブック												
• 新版工場配電												
(6) 教科書(重版 60点 72,265 部)												
重版図書の内訳												
(書名)	(版)											
1. 電気理論 I	(17)											
2. 電気磁気学演習	(14)											
3. ノート	(15)											
4. 電気電子工学要説 (下)	(4)											
5. 交流理論	(42)											
6. 発電・変電	(5)											
7. 電気材料(修・増)	(57)											
8. 電気電子工学要説(上)	(4)											
9. 電子工学概論(改)	(4)											
10. 基礎電磁気学	(38)											
11. ノート	(39)											
12. 電気・電子基礎数学	(12)											
13. 電気回路演習	(6)											
14. 電機システム制御	(2)											
15. 光と画像の基礎工学	(3)											
16. 電気数学 III	(7)											
17. 電気施設管理と電気法規解説 (8次改)	(3)											
18. 電気化学(改)	(8)											
19. 電気測定法	(16)											
合計	72,265部											

## 9. 支部活動

項目	支部												合計
	北海道	東北	東京	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	合計			
支部連合大会	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	8		
連合研究会	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1		
講演会	21	4	16	7	9	4	26	12	33	132			
講習会	1	1	14	3	1	2	0	0	1	23			
見学会	3	1	8	2	1	2	2	0	0	19			
准員・学生向け講演会	0	0	3	8	0	19	0	0	4	34			
若手セミナー	0	0	0	33	1	0	0	0	0	34			
高校生基礎講座	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1			
合計	26	7	42	55	13	28	29	13	39	252回			

### 特記事項

○北海道支部 「国連環境開発会議」に先駆けた専門講習会を開催した。電気関係5学会北海道支部による若手優秀

- 論文発表者の表彰を行った。
- 東北支部 特に第 743 回学術講演会（平成 3 年 4 月 19 日開催）は、多くの学生を対象に企画されたものである。
- 東京支部 上記の表で東京支部講演会および見学会は茨城支所講演会 2，見学会 1，新潟支所講演会 7 回を含む。  
平成 3 年度電気学会連合研究会・シンポジウムを平成 3 年 8 月 22 日～23 日東京理科大学神楽坂校舎で開催した。特別講演、パネル討論の他、13 研究会・講演発表 71 件  
会員拡大 WG を設置して会員増員を推進することとした。  
学生員委員会の活動（学生に電気学会を魅力あるものとするべく活動）を行った。  
新潟支所研究発表会を平成 3 年 11 月 30 日長岡技術科学大学で開催した。シンポジウム講演 6 件・一般発表 43 件および見学会
- 東海支部 学会活動推進員連絡会を平成 3 年 6 月 11 日開催した。（特に会員増員について）
- 北陸支部 平成 3 年度より「北陸支部優秀学生賞」を制定し、下記の学生を表彰した。  
澤崎正明（富山大）、稻葉道弘（金沢工大）、武曾尊昭（石川工業高専）、井上 悟（福井工業高専）、西田聰彦（金沢工業高専）
- 関西支部 電気四学会関西支部設立 10 周年記念祝賀会を平成 3 年 7 月 26 日に開催した。
- 中国支部 中国支部記念事業  
電気学術振興のための研究会に対する補助を 4 研究会に対し行った。  
若手会員国際会議参加に対する補助を 1 名に対し行った。  
会員増加運動  
支部会員増加をはかるため、現会員へ「新規入会者に対し入会金の補助を行う」旨の周知を行い、新規入会の促進をはかった。  
高専・高校電気関係学科優秀卒業生の表彰、電気・情報関連学会中国支部（平成 3 年度幹事学会：電気学会）で電気に関する学術の振興をはかるため、中国五県下の高専および高校の電気・情報関連学科卒業生のうち成績優秀者に対して表彰を行った。  
平成 3 年度高専・高校電気関係学科優秀卒業生の表彰実績  
・工業高等専門学校……12 名（8 校、12 学科）  
・工業高等学校……54 名（42 校、54 学科）
- 四国支部 電気学会・電子情報通信学会四国支部奨励賞を贈呈した。
- 九州支部 会報を発行した。（第 21 号）  
学生表彰（大学、高専の成績優秀者に表彰状、記念品を授与）を行った。  
前記表の九州支部講演会数 33 は沖縄支所講演会 1 回を含む。

\* \* \*

## 10. 大会

平成3年全国大会は平成3年4月3日から5日まで金沢大学で、平成3年電気・情報関連学会連合大会は平成3年9月10日から12日まで東京電機大学(千代田区)でそれぞれ開催した。また平成3年B部門(電力・エネルギー)大会(第2回)を平成3年7月24日から26日九州大学で、平成3年C部門(電子・情報・システム)大会(第1回)は平成3年7月16日から17日東京理科大学で、平成3年D部門(産業応用)全国大会(第5回)を平成3年8月27日から29日札幌サンプラザでそれぞれ開催した。各支部大会は8月から11月にかけて開催した。

大会の講演数は次のとおりである。

	一般講演	シンポジウム
全 国 大 会	1,765	127
連 合 大 会	—	217
B 部 門 大 会	404	0
C 部 門 大 会	84	85
D 部 門 大 会	286	44
北海道支部 連合大会	383	0
東北支部連合大会	392	0
東京支部大会	—	—
東海支部連合大会	716	0
北陸支部連合大会	315	0
関西支部連合大会	492	33
中国支部連合大会	297	0
四国支部連合大会	261	0
九州支部連合大会	747	0
合 計	6,142件	506件

備考(1) D部門シンポジウム44件は国際セッション

## 11. 電気規格調査会関係

### 1. JECの制定・改訂・廃止・確認

#### [制定]

- JEC-2432「半導体交流無停電電源システム用スイッチ」(3.3)
- JEC-7153「電気鉄道変電

所用直流高速度ターンオフサイリスタ遮断器」  
(3.11)

#### [改訂]

- JEC-6150「電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則」…JEC-150-1979の改訂
- JEC-2420「サイリスタ交流電力調整装置」…JEC-214-1983の改訂
- JEC-7152「電気鉄道変電所用直流高速度気中遮断器」…JEC-152-1971の改訂
- JEC-6147「電気絶縁の耐熱クラスおよび耐熱性評価」…JEC-147-1960の改訂
- JEC-5917「電力通信用電源装置(その1)定電圧浮動充電装置」…JEC-216-1984の改訂

#### [確認]

- JEC-37「誘導機」
- JEC-114「同期機」
- JEC-118A「直流電動機駆動用サイリスタ変換装置」
- JEC-2121「直流機試験法」
- JEC-2131「ガスター・ビン駆動同期発電機」
- JEC-2201「特殊変圧器」
- JEC-2431「半導体交流無停電電源システム」

### 2. 調査を終了した項目

(電気用語標準特別委員会)

- 専門用語集「給電」
- 専門用語集「ヒューズ」

(電力用通信設備標準特別委員会)

- JEC-5917「電力通信用電源装置(その1)定電圧浮動充電装置」

(電気絶縁材料の誘電正接および誘電率試験方法標準特別

委員会)

・JEC-6150「電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則」

(電気機器絶縁の種類標準特別委員会)

・JEC-6147「電気絶縁の耐熱クラスおよび耐熱性評価」  
(電気鉄道変電所用直流高速度しゃ断器標準特別委員会)

・JEC-7153「電気鉄道変電所用直流高速度ターンオフサイリスタ遮断器」

### 3. IEC文書審議

平成3年度の審議状況は、次のとおりである。

委員会名	CO文書	S文書
TC 1 用語	2	1
TC 2 回転機		3
SC 2 A タービン発電機		
SC 2 G 試験方法		1
SC 2 J 回転機械の絶縁方法の分類		1
TC 3 図記号		
SC 3 A ダイヤグラム用図記号	8	
SC 3 B ダイヤグラム、チャート、テーブルの作成		1
SC 3 C 装置用図記号	1	9
TC 4 水車		
TC 8 標準電圧・電流定格および周波数		
TC 9 輸送用電気設備		
TC 10 電気用流体	4	7
TC 11 架空送電線路		
TC 13 電力量計測・負荷制御装置		1
TC 14 電力用変圧器		
SC 14 B 負荷時タップ切換器		
SC 14 C リアクトル		
SC 14 D 小形特殊電力変圧器		1
TC 15 絶縁材料	1	2
SC 15 B 短時間試験		1
SC 15 C 耐久試験		
SC 15 D 仕様	2	2
TC 16 端子記号		
TC 17 スイッチギヤ及びコントロールギヤ	1	1
SC 17 A 高圧用スイッチギヤ及びコントローラルギヤ	9	11
TC 22 電力用電子機器		4

SC 22 B	半導体変換装置	2	2
SC 22 D	電鉄用変換装置		1
SC 22 E	安定化電源	2	
SC 22 F	高圧直流送電用変換装置		
SC 22 G	電動機駆動用変換装置		1
TC 25	量・単位ならびにその文字記号	1	
TC 27	工業用電気加熱装置	2	
TC 28	絶縁協調		
SC 28 A	低圧機器の絶縁協調	1	
TC 32	ヒューズ	1	
SC 32 A	高圧ヒューズ	9	
SC 32 B	低圧ヒューズ	13	
SC 32 C	ミニアチュアヒューズ	1	
TC 33	電力用コンデンサ	1	2
TC 36	がいし		
SC 36 A	ブッシング		
SC 36 B	架空線用がいし		
SC 36 C	変電所用がいし		
TC 37	避雷器		1
TC 38	計器用変圧器		3
TC 41	保護繼電器	2	
SC 41 A	検出繼電器	2	
SC 41 B	補助繼電器	2	4
TC 57	電力線搬送およびテレコン設備	1	6
TC 63	絶縁方式		
TC 42	高電圧試験		
TC 66	電子測定装置		
SC 66 E	計測・制御および関連機器の安定性	3	
TC 68	磁性合金および磁性鋼	2	1
TC 73	短絡電流とその熱的・機械的影响		3
TC 77	電気機器（ネットワークを含む）間の電気磁気的相互交換性		3
SC 77 A	商用低電圧配電系統に接続される装置		4
SC 77 B	産業用配電系統および機器		1
TC 78	活線作業用工具および設備		1
TC 85	基本電気計測器	2	
合計		53	102

#### 4. IEC会議出席者

平成3年度中に開催された TC, SC に日本代表として出席された諸氏は次表のとおりである。

委員会名	内 容	開催地	期 日	出席者
TC 1	用語	Madrid (Spain)	1992.10. 7 ～10. 8	小田哲治（東京大学）
TC 3	図記号	Paris (Franse)	1991. 9. 9	荒木庸夫（帝京技科大）
TC 3 SC 3 C	図記号 装置用図記号	Paris (Franse)	1991. 9. 9 ～ 9.20	中村祐二（東芝）
SC 3 C	装置用図記号	Paris (Franse)	1991. 9. 9 ～ 9.20	佐伯 明（日本ビクター）
SC 3 B	ダイヤグラム、チャート、テーブルの作成	Paris (Franse)	1991. 9.18 ～ 9.20	荒木純夫（川崎製鉄）
TC 9	輸送用電気設備	Kista, Stockholm (Sweden)	1992. 5.21 ～ 5.24	沼野稔夫（JR 東日本）
TC 10	電気用流体	Madrid (Spain)	1992.10. 6 ～10.12	増田雄彦（富士電機） 月岡淑郎（ユカインダストリー） 鈴木敏夫（東芝）
TC 15	絶縁材料	Madrid (Spain)	1992.10. 2 ～10. 5	小林繁雄（東京農工大学）
SC 15 A	短時間試験	Madrid (Spain)	1992.10. 2 ～10. 5	小林繁雄（東京農工大学）
SC 15 B	耐久試験	Madrid (Spain)	1992.10. 2 ～10. 5	小林繁雄（東京農工大） 田村直辛（放射線照射振興協会）
TC 22 SC 22 B	電力用電子機器 半導体変換装置	Oslo (Norwev)	1992. 9.17 ～ 9.18	四元勝一（NTT） 川畠隆夫（三菱電機）
TC 22 SC 22 D	電力用電子機器 電鉄用変換装置	Oslo (Norway)	1992. 9.17 ～ 9.19	木下繁則（富士電機総研） 池田吉亮（神奈川工科大学）
TC 28	絶縁協調	Cairo (Egypt)	1992.11.26 ～12.5	内藤克彦（名古屋工業大学） 川口弘（東芝テクノコンサルティング） 永井一嘉（電子技術総合研究所）
TC 33	電力コンデンサ	Madrid (Spain)	1992.10. 7 ～10.10	西松峯昭（日新電機）
TC 41 SC 41 A	保護繼電器 検出繼電器	Madrid (Spain)	1992.10. 8 ～10. 9	加藤友英（松下電工）
TC 42	高電圧試験	Cairo (Egypt)	1992.11.26 ～12. 5	河村達雄（芝浦工業大学） 内藤克彦（名古屋工業大学） 川口芳弘（東芝テクノコンサルティング） 永井一嘉（電子技術総合研究所）
TC 73	短絡電流とその熱的・機械的影响	Prague (Czechoslovakia)	1992. 7.22 ～ 7.24	小林昭夫（東芝）

#### 5. 調査中の項目

(電気用語標準特別委員会)

- 専門用語集「制御用計算機  
ソフトウェア」

(静止誘導機器標準特別委員会)

- JEC-204「変圧器」(改訂案)

(避雷器標準特別委員会)

- JEC-「GIS 避雷器」(制定案)

(保護繼電器標準特別委員会)

- JEC-174 B「電圧継電器」(改訂案)

• JEC-距離繼電器 (制定案)

(変換装置標準特別委員会)

- JEC-178「半導体整流装置  
(その2)」(改訂案)

• JEC-189「逆阻止三端子サイリスタ」(改訂案)

• JEC-202「自励式半導体電力  
変換装置」(改訂案)

(遮断器標準特別委員会)

- JEC-2300「交流遮断器」(改訂案)

## (回転電気機械一般標準特別委員会)

- JEC-146 「回転電気機械一般」(改訂案)

## (ガス絶縁開閉装置標準特別委員会)

- JEC-「ガス絶縁開閉装置」(制定案)

## (水車およびポンプ水車標準特別委員会)

- JEC-4001 「水車およびポンプ水車」(改訂案)
- JEC-4002 「水車およびポンプ水車の効率試験方法」(改訂案)

## (配電電圧標準特別委員会)

- JEC-158 「配電電圧」(改訂案)

## (高電圧試験標準特別委員会)

- JEC-212 「インパルス電圧試験一般」(改訂案)

## (試験電圧標準特別委員会)

- JEC-193 「試験電圧標」(改訂案)

## (電気絶縁材料の耐熱性試験方法通則標準特別委員会)

- JEC-「電気絶縁材料の耐熱性試験方法通則」(制定案)

## (固体絶縁材料耐アーキ性試験方法標準特別委員会)

- JEC-149 「固体絶縁材料の乾燥時における商用周波の高電圧小電流耐アーキ性試験方法通則」(改訂案)

## 12. 会合数

通評理企会編企画表彰進会	常議事會計修會委報委會	總會會議議會員員會	1 5 4 2 4 4 3 2 2 4 3
--------------	-------------	-----------	---

編修委員會	12
出版委員會	4
出版企画委員會	4
全國大會委員會	3
通信教育委員會	3
A部門役員會	4
B部門役員會	4
C部門役員會	4
D部門役員會	4
論文委員會	12
部門編修委員會	48
電氣規格調査規格	1
規格役員會	5
常置委員會	14
標準特別委員會	97
I E C 国内委員會	122
研究調査委員會	
運営委員會	
A部門	4
B部門	4
C部門	4
D部門	4
技術委員會	
A部	43
B部	34
C部	29
D部	54
専門委員會	
A部	193
B部	212
C部	150
D部	247
研究會	
A部	88
B部	22
C部	31
D部	37
計	1,540回

## 13. 役員の選出

## (1) 本部役員

- 会長：家田正之(愛知工大)  
 会長代理：三井恒夫(東電)  
 副会長：尾出和也(電中研)  
 同：赤崎正則(九州東海大)  
 同：岡久雄(三菱電機)  
 同：中田満夫(大分共同電力)  
 総務理事：平山尚(明電舎)  
 会計理事：橋本安雄(関西電力)  
 編修理事：豊田淳一(東北大)  
 調査理事：宅間豊(日立メディコ)  
 A部門長：河野照哉(東大)  
 B部門長：上之園博(電中研)

C部門長：今井孝二(豊田工大)  
 D部門長：戸田孝(明電舎)  
 北海道支部長：佐藤雅男(北海道電力)

東北支部長：松田泰(東北電力)  
 東京支部長：山口顕(電源開発)  
 東海支部長：築島隆繁(名大)  
 北陸支部長：八木寛(富山大)  
 関西支部長：岩本雅民(三菱電機)  
 中国支部長：中前栄八郎(広島大)  
 四国支部長：近藤耕三(四国電力)  
 九州支部長：望月琢磨(九工大)  
 監事：大野栄一(三菱電機)

の諸氏が平成4年5月の通常総会で任期満了となるので、細則に基づく昇格および改選の結果、次の諸氏が役員に選出された。

会長：三井恒夫(東電)  
 会長代理：茅陽一(東大)  
 副会長：平山尚(明電舎)  
 ニ：橋本安雄(関西電力)  
 ニ：豊田淳一(東北大)  
 ニ：宅間豊(日立メディコ)

専務理事：内山光彦(電気学会)  
 総務理事：種市健(東電)  
 会計理事：佐藤太英(中部電力)  
 編修理事：桑原彰(東芝)  
 調査理事：上田亮亮(京大)  
 A部門長：岩本雅民(三菱電機)  
 B部門長：芹澤康夫(東亜大)  
 C部門長：釜江尚彦(日本電信電話)

D部門長：原島文雄(東大)  
 北海道支部長：武田郁夫(北見工大)  
 東北支部長：中鉢憲賢(東北大)  
 東京支部長：正田英介(東大)  
 北陸支部長：清水昌夫(北陸電力)  
 東海支部長：岩住哲朗(名工大)  
 関西支部長：鈴木胖(阪大)  
 中国支部長：喜多弘(中国電力)  
 四国支部長：田辺俊雄(三菱電機)  
 九州支部長：長田正(九工大)  
 監事：菊地幸司(古河電工)

〃 : 西松峯昭(日新電機)  
 (2) 部門および支部役員  
 部門および支部役員半数を改選の結果、次の諸氏が役員に選出された。  
 (支部役員で※印は支部長推薦の支部協議員、△印は支所長)。  
 ◎部門役員  
 A 部門  
 部門長 岩本雅民(三菱電機)  
 副部門長 田中祀捷(電中研)  
 総務担当 高田達雄(武藏工大)  
 会計担当 鈴木敏夫(東芝)  
 編修担当 石井彰三(東工大)  
 調査担当 井上敦之(電中研)  
 監事 榎垣勝(日立)  
 B 部門  
 部門長 荒澤康夫(横浜国大)  
 副部門長 平河内良樹  
 (日立)  
 総務担当 荒川文生(電発)  
 会計担当 田中一郎(富士電機)  
 編修担当 大久保仁  
 (名大)  
 調査担当 長谷川淳  
 (北大)  
 監事 齊藤紀彦(関電)  
 C 部門  
 部門長 釜江尚彦(日本電信)  
 副部門長 三森定道(日立)  
 総務担当 板橋敏雄(東電)  
 会計担当 安藤護俊(富士通)  
 編修担当 松本智(慶大)  
 調査担当 安部可治(東芝)  
 監事 広崎膨太郎  
 (日電)  
 D 部門  
 部門長 原島文雄(東大)  
 副部門長 松瀬貢規(明大)  
 総務担当 遠山一郎(新日鐵)  
 会計担当 古賀高志(東洋電機)  
 編修担当 大西公平(慶大)  
 調査担当 望月旭(東芝)  
 監事 松井信行(名工大)  
 ◎支部役員

(1) 北海道支部  
 支部長 武田郁夫(北見工大)  
 総務幹事 田原迫孝一(北  
 △  
 会計幹事 野村征勝(北大)  
 協議員 小林文夫(JR北海道)  
 同 坂口威(室蘭工大)  
 同 沢田一郎(札幌市)  
 同 西谷健一(北海道工大)  
 同 本間皓治(旭川高専)  
 (2) 東北支部  
 支部長 中鉢憲賢(東北大)  
 総務幹事 一ノ倉理(東北大)  
 会計幹事 石田修(東北電力)  
 協議員 鴨沢勤郎(福島高専)  
 同 後藤幸弘(東北学院)  
 同 橋谷田實(日大)  
 同 山田弘(岩手大)  
 同 山脇公雄(東北学院)  
 同 鶯尾幸司(東北電力)  
 (3) 東京支部  
 支部長 正田英介(東大)  
 総務幹事 市田行則(東電)  
 会計幹事 田中祀捷(電中研)  
 協議員 井村輝夫(富士電機)  
 同 飯田祥二(東京電機)  
 同 大井寿(電発)  
 同 △ 喜多村博(新潟大)  
 同 小林輝夫(東日本旅)  
 同 後藤清(東電)  
 同 ※沢孝一郎(慶大)  
 同 塩谷真(日立)  
 同 高橋恒介(日電)  
 同 谷本充司(電総研)  
 同 広川正(東芝)  
 同 横須賀良夫(三菱電機)  
 (4) 東海支部  
 支部長 岩住哲朗(名工大)  
 総務幹事 神保孝志(名工大)  
 会計幹事 奥山幸生(名工大)  
 協議員 公文淳吉(高岳)  
 同 齋野隆能(静岡大)  
 同 齋藤幸一(三菱重工)  
 同 菅井秀郎(名大)  
 同 田所嘉昭(豊橋技科)  
 同 筒井健三(東芝)  
 同 長繩廣司(名城大)  
 同 松岡良輔(日本ガイシ)  
 同 柳内芳彦(三菱電機)  
 (5) 北陸支部  
 支部長 清水昌夫(北陸電力)  
 総務幹事 鷹西賢(北陸電力)  
 会計幹事 香林利男(金沢高専)  
 協議員 石井成行(富山県大)  
 同 貴堂靖昭(富山高専)  
 同 佐々木弘(福井工大)  
 同 佐野真章(関電)  
 同 新谷邦弘(福井高専)  
 同 谷口慶治(福井大)  
 同 松村文夫(金沢大)  
 同 水上宗久(北陸電力)  
 (6) 関西支部  
 支部長 鈴木胖(阪大)  
 総務幹事 薦田憲久(阪大)  
 会計幹事 吉見正志(関電)  
 協議員 青山洋一(松下电工)  
 同 飯島康雄(松下電器)  
 同 奥村浩士(京大)  
 同 小亀英己(大阪工大)  
 同 津田川勝(立命館大)  
 同 中山熾義(近畿大)  
 同 野口秀夫(三菱電機)  
 同 信原貞男(姫路工大)  
 同 福井武(住友电工)  
 同 間狩靖雄(三洋電機)  
 同 ※大門庸郎(南海電鉄)  
 (7) 中国支部  
 支部長 喜多弘(中国電力)  
 総務幹事 池田忠雄(中国電力)  
 会計幹事 神田敏正(中電工)  
 協議員 伊藤昭吉(津山高専)  
 同 猪上憲治(広工大)  
 同 藤堂紀(テンパール工業)  
 同 松岡節(島取大)  
 同 八百隆文(広大)  
 (8) 四国支部  
 支部長 田辺俊雄(三菱電機)

総務幹事 大西徳生（徳島大）  
 会計幹事 橋爪愛一郎（三菱電機）  
 協議員 坂本 正（四国総研）  
 同 日野和行（住友共電）  
 同 森 一郎（徳島大）  
 同 渡辺健二（愛媛大）  
 同 和田英作（阿南高専）  
 (9) 九州支部  
 支部長 長田 正（九大）  
 総務幹事 近藤 浩（九工大）  
 会計幹事 松尾 豊（九電）  
 協議員 荒井喜八（三菱電機）  
 同 新留照英（新日鉄）  
 同 △ 親盛克治（琉球大）  
 同 原 雅則（九大）  
 同 桜山 隆（熊本大）  
 同 星野 勉（佐賀大）  
 同 山田英二（長崎大）

## 14. 表彰

平成3年5月23日第79回通常総会において、次の功績賞、電力賞受賞者に賞状、賞牌および賞金、電気学術振興賞受賞者に賞状、賞牌を贈呈した。

## 第29回電気学会功績賞

関根泰次（東大）

## 第40回電力賞

疋田 昭（九州電力）

同 安井 充（東電）

## 第47回電気学術振興賞

## 進歩賞

梅野正義（名工大）  
 神保孝志（〃）  
 江川孝志（〃）  
 同 遠藤 忠（電総研）  
 坂本泰彦（〃）  
 同岸田卓也（関西電力総研）  
 岡田隆夫（京大）  
 田里 誠（東芝）  
 同 鈴木俊男（電中研）  
 三宅久仁彦（〃）  
 金尾誠一（北陸電）  
 同 田地新一（日立）  
 辻本和典（〃）  
 奥平定之（国際電気）  
 同 土井宏祐（関電）  
 後藤益雄（日立）  
 鈴木智宏（富士電機総研）  
 同 道上 勉（東電）  
 鬼塚長徳（東芝）  
 北村 哲（日立）  
 同 森 詳介（関電）  
 長谷川泰三（〃）  
 竹田正俊（三菱電機）

## 論文賞

犬島 浩（三菱電機）  
 同 大松 繁（徳島大）  
 同 鈴木 守（東電）  
 柳橋 健（〃）

富沢和弘（〃）  
 合田忠 弘（三菱電機）  
 押田秀治（〃）  
 同 田中和幸（電中研）  
 竹中 清（〃）  
 長尾待士（〃）  
 同 高野清南（電総研）  
 加藤 健（〃）  
 同 所 哲郎（岐阜高専）  
 長尾雅行（豊橋技科大）  
 小崎正光（〃）  
 同 彭 方正（長岡技科大）  
 赤木泰文（〃）  
 難波江 章（〃）  
 同 森下明平（東芝）  
 小豆沢照男（〃）

## 著作賞

宅間 薫（電中研）  
 柳父 悟（東芝）

## 15. その他

- (1) 平成4年度科学研究費補助金審査委員候補者の推薦を行った。
- (2) 関係学術団体との共催・協賛・後援を行った。
- (3) 図書室の閲覧利用はほぼ例年どおりであった。

## 平成3年度 会計報告

(平成3年4月1日より平成4年3月31日まで)

### 〔1〕公益会計・収益会計収支計算書

#### 収入の部 (単位:円)

(斜体数字は項目の内訳)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	226,240,285	97,723,746	323,964,031
正 員 会 費	128,379,467	82,078,675	210,458,142
准 員 会 費	1,513,064	3,890,737	5,403,801
学 生 員 会 費	0	1,104,230	1,104,230
入 会 金	1,650,000	0	1,650,000
終 身 会 費 取 扱 し 金	0	295,160	295,160
維 持 員 会 費	94,697,754	10,354,944	105,052,698
雑 誌 ・ 部 門 誌 収 入	92,176,505	67,024,511	159,201,016
頒 布 収 入	88,543,443	11,818,222	100,361,665
広 告 収 入	3,633,062	55,206,289	58,839,351
図 書 収 入	0	190,118,149	190,118,149
全 国 大 会 収 入	33,596,716	0	33,596,716
通 信 教 育 収 入	6,791,575	0	6,791,575
調 査 収 入	90,397,134	0	90,397,134
雑 収 入	2,332,707	1,878,977	4,211,684
利 子 収 入	38,076,319	0	38,076,319
補 助 金	2,876,130	0	2,876,130
受 託 会 計 繰 入 金	1,390,000	0	1,390,000
特 別 会 計 繰 入 金	9,105,000	0	9,105,000
合 計	502,982,371	356,745,383	859,727,754

#### 支出の部 (単位:円)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	35,455,127	24,638,308	60,093,435
事 務 費	30,188,860	20,978,700	51,167,560
人 件 費	132,380,083	102,896,290	235,276,373
諸 会 費	1,789,378	0	1,789,378
支 部 費	19,153,688	0	19,153,688
賞 金 費	3,285,418	0	3,285,418
全 国 大 会 費	31,856,625	0	31,856,625
通 信 教 育 費	6,377,183	0	6,377,183
電 気 規 格 調 査 会 費	11,355,132	0	11,355,132
研 究 調 査 委 員 会 費	69,223,904	0	69,223,904
雑 誌 ・ 部 門 誌 出 版 費	106,244,053	92,106,616	198,350,669
図 書 出 版 費	0	123,222,071	123,222,071
予 備 費	0	0	0
合 計	447,309,451	363,841,985	811,151,436
収 支 差 額	55,672,920	▲ 7,096,602	48,576,318

注) 期首商品(73,639,709) + 当期出版費(126,539,363) - 期末商品(76,957,001)

=図書出版費 (123,222,071)

## 〔2〕公益会計剩余金処分（案）

当期 剰余金	55,672,920
特別積立金繰入	55,672,920

## 〔3〕収益会計損失金処分（案）

当期 損失金	▲ 7,096,602
次期繰越損失金	▲ 7,096,602

## 〔4〕特別会計勘定

種 別	前期繰越金	当期受入	当期支出	次期繰越金
電力・エネルギー部門大会	2,086,085	13,108,009	10,701,387	4,492,707
電子・情報・システム部門大会	187,984	3,854,854	3,525,550	517,288
産業応用部門全国大会	2,833,320	8,411,795	6,749,412	4,495,703
調査特別	7,442,742	15,420,062	14,826,674	8,036,130
寄付金利子	1,765,915	4,210,949	3,123,698	2,853,166
※100周年記念基金利子	25,085,654	46,271,100	51,432,716	19,924,038
国際会議	6,013,983	6,218,884	11,523,359	709,508
合 計	45,415,683	97,495,653	101,882,796	41,028,540

\*〔1〕学術振興助成金、〔2〕国際交流助成金、〔3〕事務所拡充整備費、〔4〕OA化費

## 〔5〕受託会計勘定

種 別	前期繰越金	当期受入	当期支出	次期繰越金
電気学会東京支部	4,509,232	7,937,697	7,757,769	4,689,160
電気・情報関連学会連合大会	1,468,826	0	1,491,729	▲ 22,903
電蝕防止研究(委)	755,796	3,839,588	4,237,777	357,607
誘導調査特別(委)	929,991	1,544,720	1,480,675	994,036
日本シグレ国内(委)	6,575,299	22,997,045	24,348,483	5,223,861
合 計	14,239,144	36,319,050	39,316,433	11,241,761

\*

\*

〔6〕貸借対照表  
(平成4年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債及び資本の部			
科目	公益	収益	計	科目	公益	収益	計
流動資産	498,618,229	199,935,223	698,553,452	流動負債	321,603,827	66,238,670	387,842,497
現金	669,614	0	669,614	未払金	35,464,149	63,666,873	99,131,022
銀行預金	422,682,419	0	422,682,419	前受金	190,849,712	0	190,849,712
郵便振替	2,296,155	0	2,296,155	仮受金	39,227,606	0	39,227,606
未収金	48,954,142	117,333,763	166,287,905	預り金	3,792,059	0	3,792,059
商品	0	77,562,001	77,562,001	受託会計勘定	11,241,761	0	11,241,761
仕掛品	0	5,039,459	5,039,459	特別会計勘定	41,028,540	0	41,028,540
仮払金	24,015,899	0	24,015,899	法人税等充当金	0	2,571,797	2,571,797
有形固定資産	527,428	0	527,428	固定負債	125,560,686	9,701,689	135,262,375
備品	217,160	0	217,160	退職給与引当金	0	9,701,689	9,701,689
電話加入権	310,268	0	310,268	職員退職引当金	117,345,116	0	117,345,116
その他の固定資産	1,139,181,867	0	1,139,181,867	名簿引当金	4,000,000	0	4,000,000
信託預金	91,860,000	0	91,860,000	国際会議準備金	4,215,570	0	4,215,570
有価証券	77,703,415	0	77,703,415	基金	1,018,863,492	2,854,152	1,021,717,644
敷金	20,148,040	0	20,148,040	基本財産	180,150	0	180,150
貸付金	2,000,412	0	2,000,412	収益勘定元入金	0	2,854,152	2,854,152
100周年記念資産	947,470,000	0	947,470,000	賞金資金	28,000,000	0	28,000,000
				寄付金	10,000,000	0	10,000,000
				100周年記念基金	947,470,000	0	947,470,000
				固定資産特別資金	22,545,560	0	22,545,560
				図書購入特別資金	10,667,782	0	10,667,782
				剩余金	237,347,612	56,092,619	293,440,231
収益勘定	65,048,093	0	65,048,093	特別積立金	181,674,692	63,189,221	244,863,913
				当期損益金	55,672,920	▲7,096,602	48,576,318
				公益勘定	0	65,048,093	65,048,093
合計	1,703,375,617	199,935,223	1,903,310,840	合計	1,703,375,617	199,935,223	1,903,310,840